

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 10 日

事業名称		休日急患診療所運営費[休日急患診療所運営事業]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	休日診療費	事業番号	1	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	健康			課			庶務			係	課長名	志村 明子
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	2 - 1		
【施策名】 保健・医療の充実									総合計画書 (ページ)	47		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市民 →					85,284人(令和2年3月1日現在)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	発病の初期段階で処置等を行うことで、市民の健康の保持及び増進に寄与する。 →					利用者数						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①休日急患診療所の周知(市報、ホームページ) ②医師会、薬剤師会との連携 ③医薬品の管理 ④施設管理 ⑤臨時職員の雇用 →					実施日数						
	単位		過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
			平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標					
対象指標	①の数値	人	85,728	85,455	85,284							
成果指標	②の数値	人	2,018.0	1,788.0	1,692.0							
目 標	②の目標値											
目標値設定の考え方												
初期診療を希望する人数の把握は困難なため目標値は設定しない												
活動指標	③の数値	日	72	73	76							
3 経費	事業費(実績)		円	24,473,939	23,975,223	22,771,650	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	5,444,108	4,129,089	2,694,440						
		特定財源	円	19,029,831	19,846,134	20,261,210						
		(うち受益者負担)	円	2,603,830	2,391,690	2,510,440						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	4.0	1.0	1.0						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	16,506,000	8,244,000	8,310,000						
職員人件費(再任用)	円											
事業費+人件費		円	40,979,939	32,219,223	31,081,650							
4 環境変化等	(1) 開始年度 昭和50 年度											
	(2) 環境の変化											
なし												

事業名称	休日急患診療所運営費[休日急患診療所運営事業]				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	なし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない		取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
	なし				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）				
	会計年度任用職員制度にスムーズに移行できるようにする。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。				
	業務に精通している人材を、請負契約により確保した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
レセプトシステムを導入し、事務の効率化を図る。					
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 保健・医療の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 最適なレセプトシステムを選定し、庁内手続きを経て予算化する。 また、休日急患診療所業務が、他市と比較して診療時間が短いなどの課題があり、市医師会等への休日急患診療業務の委託化の検討も行う必要がある。（26市中直営は、立川市と当市のみ）				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	・情報システム委員会の承認 ・インターネット回線の整備 ・東大和市医師会との委託化に向けた調整				